

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役  
社長執行役員

(氏名) 遠田 比呂志

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員  
最高財務責任者

(氏名) 力武 洋介

(TEL) 03-3913-6134

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日

2024年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	64,693	6.5	3,905	139.4	5,963	89.8	3,947	87.7
2023年3月期	60,738	10.9	1,631	10.0	3,141	19.7	2,103	61.7

(注) 包括利益 2024年3月期 8,985百万円(138.8%) 2023年3月期 3,762百万円(4.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	181.57	—	7.9	7.0	6.0
2023年3月期	96.77	—	4.6	3.9	2.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 1,371百万円 2023年3月期 983百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	87,456	59,565	61.1	2,455.58
2023年3月期	82,033	52,211	56.3	2,125.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 53,397百万円 2023年3月期 46,193百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	9,317	533	△5,092	15,876
2023年3月期	6,198	△1,588	△2,818	10,853

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00	917	43.4	2.0
2024年3月期	—	21.00	—	25.00	46.00	1,004	25.3	2.0
2025年3月期(予想)	—	22.00	—	26.00	48.00		36.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,500	0.5	1,340	△4.6	2,340	△9.7	1,650	△8.2	75.89
通期	62,100	△4.0	2,800	△28.3	4,300	△27.9	2,900	△26.5	133.38

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	23,611,200株	2023年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,865,799株	2023年3月期	1,873,135株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	21,742,830株	2023年3月期	21,731,534株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	48,832	13.4	2,280	—	4,815	143.2	3,894	74.0
2023年3月期	43,073	12.7	△405	—	1,979	12.5	2,238	30.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	178.32		—					
2023年3月期	102.57		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	60,889		38,827		63.8	1,777.44		
2023年3月期	56,274		32,996		58.6	1,511.21		

(参考) 自己資本 2024年3月期 38,827百万円 2023年3月期 32,996百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響縮小に伴い、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。長引くインフレや主要国での金融引き締め、為替の変動、ウクライナや中東地域の情勢不安等から、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと、当社グループは、中期経営計画の基本戦略に掲げる収益基盤の強化、新技術・新製品開発、サステナビリティ経営の推進等に引き続き注力し、企業価値向上に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、主に自動車製品関連事業の増収により646億9千3百万円（前期比6.5%増）となりました。

損益面につきましては、製品等の販売価格見直しを含む売上高の増加に加え、原価低減活動・経費低減策に継続して取り組んだ結果、営業利益は39億5百万円（前期比139.4%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益や為替変動の影響等により59億6千3百万円（前期比89.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は39億4千7百万円（前期比87.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高消去後の数値を記載）。

#### [ 塗料関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、社会経済活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復基調にあることから、主力製品の防水材・塗り床材を中心に建築・構築物用塗料の販売が順調に推移するとともに、製品等の販売価格見直しが寄与し、売上高は206億1千2百万円（前期比0.2%増）となりました。さらに損益面では、原価低減活動・経費低減策の徹底により、セグメント利益は4億5千6百万円（前期はセグメント損失1億1千3百万円）となりました。

#### [ 自動車製品関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、主要顧客である自動車メーカーの国内生産台数が回復したことを受け、主力製品である吸・遮音材や防錆塗料等の塗材を中心に販売が増加したことに加え、製品等の販売価格見直しが寄与し、売上高は440億6千6百万円（前期比9.7%増）となりました。損益面では、増収効果とともに、継続的な原価低減活動・経費低減策による生産性・収益性向上を受け、セグメント利益は34億3千9百万円（前期比98.0%増）となりました。

#### [ その他 ]

保険代理業の売上高は1千5百万円（前期比1.1%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (総資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ54億2千2百万円増加し、874億5千6百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加50億2千3百万円、売掛金の減少9億5千6百万円、有形固定資産の減少18億7千6百万円、投資有価証券の増加47億4千4百万円によるものです。

#### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億3千1百万円減少し、278億9千万円となりました。主な要因は、借入金の減少34億1千4百万円、繰延税金負債の増加14億6千1百万円によるものです。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ73億5千4百万円増加し、595億6千5百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加30億8百万円、その他有価証券評価差額金の増加28億9千3百万円、為替換算調整勘定の増加10億4千万円によるものです。自己資本比率は4.7%増加し、61.1%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ50億2千3百万円増加し、158億7千6百万円となりました。

営業活動による資金は、93億1千7百万円の収入（前期は61億9千8百万円の収入）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益59億6千6百万円、売上債権の減少額12億6千万円、利息及び配当金の受取額18億1千4百万円、法人税等の支払額8億7千6百万円によるものです。

投資活動による資金は、5億3千3百万円の収入（前期は15億8千8百万円の支出）となりました。この主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出12億4千4百万円、貸付金の回収による収入15億6千万円によるものです。

財務活動による資金は、50億9千2百万円の支出（前期は28億1千8百万円の支出）となりました。この主な要因は、短期借入金の純減額22億5千万円、長期借入金の返済による支出11億6千3百万円、配当金の支払額9億3千5百万円によるものです。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気回復の継続が期待される一方、インフレの長期化、金融引き締めによる景気減速、為替の変動、地政学リスクの増大など懸念材料も多く、特に国内では、原材料・エネルギー価格の高止まり、物流費・労務費の上昇が見込まれる等、引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されます。

こうした状況を踏まえ、現中期経営計画に掲げた最終年度（2025年3月期）の業績目標を以下のとおり修正し、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高621億円（前期比4.0%減）、営業利益28億円（前期比28.3%減）、経常利益43億円（前期比27.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益29億円（前期比26.5%減）を見込んでおります。

なお、中期経営計画に掲げた業績目標以外の基本戦略は原則として維持し、厳しい経営環境の中、当社の強みである機能性・軽量化・環境対応を主眼とした新技術・新製品開発の強化、生産工程の見直しを含む生産体制の効率化・合理化、DX推進による業務効率改善等を推進し、コスト増加要因への対応力強化を図ります。

また、当期におきましては、PBR向上を目指した資本・財務戦略を含め、次の時代を見据えた経営戦略の精度・深度を高めつつ、新たな中期経営計画の策定を進めてまいります。

(単位：百万円)

	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期	
			中期経営計画 策定時の目標	今回修正 (業績予想)
売上高	60,738	64,693	65,000	62,100
営業利益	1,631	3,905	4,300	2,800
経常利益	3,141	5,963	6,100	4,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,103	3,947	4,300	2,900
ROE	4.6%	7.9%	10.0%以上	

2025年3月期のセグメント別の業績予想は以下のとおりとなります。

(単位：百万円)

	売上高		セグメント利益	
		増減率		増減率
塗料関連事業	20,500	△0.5%	430	△5.9%
自動車製品関連事業	41,600	△5.6%	2,370	△31.1%

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、収益体質の強化およびキャッシュ・フローを重視した健全な財務内容の維持により、株主の皆様への利益還元の充実を図ることを経営上の重要課題と位置付けております。

一方、当社グループを取り巻く経営環境は、世界的規模で情報通信技術をはじめとした技術革新が急速に進展する中、顧客・時代のニーズに適した製品の開発競争は一層激化しており、カーボンニュートラルや人権問題等の多様かつ複雑な課題への対応も求められる状況にあります。

こうした状況下、当社が将来にわたり競争力を確保し、収益の向上を図るためには、積極的な研究開発投資による付加価値の高い技術・製品の開発、環境等への影響も考慮しつつ生産性向上を図るための有形・無形資産への投資、そして当社グループの持続的成長を支える人材への投資等を継続的に行っていく必要があります。

したがって、利益配分につきましては、中長期的な経営計画に基づき、安定配当の維持とこのような戦略的な投資に向けた内部資金の充実を中心に据えながら、財政状態、利益水準および配当性向等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、上記方針に基づき、1株当たり25円を予定しており、これにより、中間配当金21円を含めました年間配当金は1株当たり46円となります。

次期(2025年3月期)の配当につきましては、1株当たり第2四半期末(中間)配当金22円、同期末配当金26円、年間では1株当たり48円の配当金を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,870	15,894
受取手形	694	606
電子記録債権	3,362	3,876
売掛金	11,980	11,023
契約資産	2,456	1,812
商品及び製品	1,670	1,768
仕掛品	888	1,123
原材料及び貯蔵品	1,583	1,623
未収還付法人税等	37	1
その他	2,470	827
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	36,013	38,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,234	9,792
機械装置及び運搬具（純額）	7,732	6,730
土地	4,679	4,679
建設仮勘定	466	242
その他（純額）	1,187	977
有形固定資産合計	24,299	22,422
無形固定資産		
その他	1,247	1,236
無形固定資産合計	1,247	1,236
投資その他の資産		
投資有価証券	18,423	23,167
長期貸付金	156	127
繰延税金資産	88	102
その他	1,863	1,902
貸倒引当金	△57	△58
投資その他の資産合計	20,473	25,241
固定資産合計	46,020	48,900
資産合計	82,033	87,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,882	9,896
電子記録債務	3,921	3,469
短期借入金	5,314	2,794
リース債務	7	11
未払法人税等	469	1,007
役員賞与引当金	75	61
その他	3,924	4,165
流動負債合計	23,595	21,405
固定負債		
長期借入金	2,045	1,151
リース債務	17	19
退職給付に係る負債	3,213	2,895
繰延税金負債	842	2,303
その他	107	115
固定負債合計	6,226	6,485
負債合計	29,822	27,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,207	4,212
利益剰余金	31,734	34,742
自己株式	△1,102	△1,099
株主資本合計	39,592	42,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,273	7,166
為替換算調整勘定	2,180	3,220
退職給付に係る調整累計額	147	401
その他の包括利益累計額合計	6,601	10,789
非支配株主持分	6,017	6,168
純資産合計	52,211	59,565
負債純資産合計	82,033	87,456

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	60,738	64,693
売上原価	49,652	50,698
売上総利益	11,085	13,994
販売費及び一般管理費	9,454	10,089
営業利益	1,631	3,905
営業外収益		
受取利息	101	117
受取配当金	220	225
為替差益	103	221
不動産賃貸料	52	52
持分法による投資利益	983	1,371
その他	156	157
営業外収益合計	1,618	2,145
営業外費用		
支払利息	64	41
その他	43	45
営業外費用合計	108	87
経常利益	3,141	5,963
特別利益		
固定資産売却益	68	11
受取保険金	—	23
投資有価証券売却益	529	28
受取補償金	44	—
特別利益合計	642	63
特別損失		
固定資産処分損	88	24
投資有価証券売却損	—	7
和解金	—	11
解約撤去損失	—	16
特別損失合計	88	59
税金等調整前当期純利益	3,694	5,966
法人税、住民税及び事業税	953	1,374
法人税等調整額	41	71
法人税等還付税額	△128	△1
法人税等合計	866	1,444
当期純利益	2,828	4,522
非支配株主に帰属する当期純利益	725	574
親会社株主に帰属する当期純利益	2,103	3,947

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,828	4,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△725	2,868
為替換算調整勘定	459	551
退職給付に係る調整額	△42	258
持分法適用会社に対する持分相当額	1,242	784
その他の包括利益合計	933	4,463
包括利益	3,762	8,985
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,820	8,135
非支配株主に係る包括利益	941	850

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,753	4,194	30,547	△1,112	38,383
当期変動額					
剰余金の配当			△916		△916
親会社株主に帰属する当期純利益			2,103		2,103
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		12		12	25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	12	1,186	9	1,209
当期末残高	4,753	4,207	31,734	△1,102	39,592

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,989	702	191	5,883	5,458	49,725
当期変動額						
剰余金の配当				—		△916
親会社株主に帰属する当期純利益				—		2,103
自己株式の取得				—		△2
自己株式の処分				—		25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△716	1,477	△43	717	559	1,277
当期変動額合計	△716	1,477	△43	717	559	2,486
当期末残高	4,273	2,180	147	6,601	6,017	52,211

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,753	4,207	31,734	△1,102	39,592
当期変動額					
剰余金の配当			△939		△939
親会社株主に帰属する当期純利益			3,947		3,947
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		4		5	10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	4	3,008	2	3,016
当期末残高	4,753	4,212	34,742	△1,099	42,608

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,273	2,180	147	6,601	6,017	52,211
当期変動額						
剰余金の配当				—		△939
親会社株主に帰属する当期純利益				—		3,947
自己株式の取得				—		△3
自己株式の処分				—		10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,893	1,040	253	4,187	150	4,338
当期変動額合計	2,893	1,040	253	4,187	150	7,354
当期末残高	7,166	3,220	401	10,789	6,168	59,565

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,694	5,966
減価償却費	3,179	3,090
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△162	52
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△322	△342
支払利息	64	41
持分法による投資損益 (△は益)	△983	△1,371
固定資産売却損益 (△は益)	△67	△2
固定資産処分損益 (△は益)	87	16
投資有価証券売却損益 (△は益)	△529	△20
受取保険金	—	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,619	1,260
棚卸資産の増減額 (△は増加)	551	△347
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,747	△471
その他	106	512
小計	5,748	8,361
利息及び配当金の受取額	1,504	1,814
利息の支払額	△64	△42
保険金の受取額	—	23
法人税等の支払額	△1,118	△876
法人税等の還付額	128	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,198	9,317
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,286	△1,244
有形及び無形固定資産の売却による収入	93	34
投資有価証券の取得による支出	△10	△11
投資有価証券の売却による収入	574	145
貸付けによる支出	△7	—
貸付金の回収による収入	29	1,560
その他	18	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,588	533

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11	△2,250
長期借入金の返済による支出	△1,456	△1,163
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△912	△935
非支配株主への配当金の支払額	△435	△733
その他	△2	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,818	△5,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	130	265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,922	5,023
現金及び現金同等物の期首残高	8,931	10,853
現金及び現金同等物の期末残高	10,853	15,876

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に塗料事業本部と自動車製品事業本部を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、各事業本部が密接に関係する子会社及び関連会社と連携しながら、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料関連事業」及び「自動車製品関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

塗料関連事業では、塗料の製造、販売及び工事請負を主たる事業としており、自動車製品関連事業では、自動車用防音材、防錆塗料など自動車部品の製造及び販売を主たる事業としております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,565	40,157	60,723	15	60,738	—	60,738
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	3	—	3	△3	—
計	20,569	40,157	60,726	15	60,741	△3	60,738
セグメント利益又は 損失 (△)	△113	1,737	1,623	7	1,631	—	1,631
セグメント資産	13,176	52,568	65,744	74	65,819	16,214	82,033
その他の項目							
減価償却費	260	2,916	3,176	—	3,176	—	3,176
持分法投資利益	36	947	983	—	983	—	983
持分法適用会社への 投資額	353	11,066	11,419	—	11,419	—	11,419
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	126	2,067	2,193	—	2,193	23	2,217

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額16,214百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額23百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投融資資金(投資有価証券等)並びに当社での管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,612	44,066	64,678	15	64,693	—	64,693
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	3	—	3	△3	—
計	20,615	44,066	64,682	15	64,697	△3	64,693
セグメント利益	456	3,439	3,896	9	3,905	—	3,905
セグメント資産	13,126	49,964	63,091	85	63,177	24,279	87,456
その他の項目							
減価償却費	249	2,839	3,088	—	3,088	—	3,088
持分法投資利益	26	1,344	1,371	—	1,371	—	1,371
持分法適用会社への 投資額	379	11,853	12,232	—	12,232	—	12,232
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	77	744	822	—	822	48	870

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額24,279百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額48百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投融資資金(投資有価証券等)並びに当社での管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,125円01銭	1株当たり純資産額	2,455円58銭
1株当たり当期純利益金額	96円77銭	1株当たり当期純利益金額	181円57銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

## (注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	52,211	59,565
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	6,017	6,168
(うち新株予約権)	—	—
(うち非支配株主持分)	(6,017)	(6,168)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	46,193	53,397
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	21,738	21,745

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,103	3,947
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,103	3,947
普通株式の期中平均株式数(千株)	21,731	21,742
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。